8年 10 月 7 日

地域連携推進会議実施状況報告書

下記事業所について、次のとおり地域連携推進会議を開催したしましたので、報告します。

1. 基本情報

運営法人	社会福祉法人　同愛会		
事業所名	てらん広場・ホライゾン		
所在地	横浜市保土ケ谷区上菅田町 1696		
ホーム数（グループホームの場合）	てらん広場：入所棟 4棟・ホライゾン： 1ホーム		
担当者	松本・溝部・森田	連絡先	045-373-9667

2. 開催日時・場所

日時	8年　10月　7日　13時半 ～　15時半	場所	上菅田地域ケアプラザ デイルーム

3. 出席者

氏名	分野	備考（所属・従事経験など）
A様	利用者	てらん広場
B様	利用者	ホライゾン
C様	利用者家族	てらん広場
D様	利用者家族	ホライゾン
E様	地域の関係者	上新地区主任児童委員
F様	地域の関係者	上新地区民生委員
松本　充生	事業所の職員等	てらん広場統括所長
溝部　由希子	事業所の職員等	てらん広場統括所長補佐
近藤 久美子	事業所の職員等	てらん広場事務員
森田　義行	事業所の職員等	ホライゾン統括所長
高橋　正人	事業所の職員等	ホライゾン主任補
富永　弘子	事業所の職員等	ホライゾン事務員

（裏面あり）

4. 実施状況報告

（地域連携推進会議で話し合われた内容又は施設への訪問の際の内容等。議事録等の内容の記載又は提出も可。）
1.挨拶

2.参加者紹介

3.地域連携推進会議の目的

4.事業所紹介と利用者の日常生活の様子

5.質疑応答
構成員より:
①施設での防災の取り組みはどのようにされていますか。避難訓練や、有事の対策はどのようにされているでしょうか。
②利用者の健康面でのケア、管理などはどのようにされているでしょうか。
施設より:
①防災備蓄は入所施設敷地内に防災備蓄倉庫があり、施設で管理をしている。日中活動先が徒歩圏内だが、日中活動先にも備蓄が必要と考えています。また、てらん広場は地域の避難受け入れ先になっており、利用者12名＋職員1名で受け入れ可能と行政に届けを出しています。ただ、実際のところ、入所者の有事のケアなどもあるため、現実的な受け入れの難しさは出てくるかもしれません。
②利用者＋職員の健康診断を2回／年実施しています。てらん広場は看護師も勤務しているので、日常的な健康管理に努めており、支援に当たる職員も利用者の些細な変化を観察し、早目の受診など心掛けています。
構成員より:
①地域の自治会でも防災訓練を実施しています。11月8日に新井小学校で実施予定で、近隣グループホームなどにも声掛けをしています。避難所でのトイレや汚物処理の問題などもあるので、実際の防災グッズを使用した訓練等は、見るだけの参加でもお待ちしています。来年1月24日には上新地区のお祭りも新井小学校で予定されるので、顔の見える関係づくりにもなるので、遊びに来ていただければと思います。

6.てらん広場、グループホームの見学
てらん広場3棟4棟をご見学いただき、ホライゾングループホーム銀河をご見学いただく。以前は中学生の職場体験などを受けている時期もあったが、コロナ以降そういった機会もなくなっているといった話も出ている。お祭りなどは地域の皆さんの参加もあるが、普段から交流できるような機会があるとよいとの話になる。

5. その他特記事項